

令和3年度小中一貫教育推進計画書

中学校区名	呉市立片山中学校区
代表者所属校 校長氏名	呉市立荘山田小学校 大塚 加奈

- 1 目指す児童生徒像  
基本的な知識や技能を身に付け、多様な意見を共有し、主体的に考え表現する児童生徒
- 2 育成を目指す資質・能力（具体の姿）

資 質 定 し 能 力	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	協働的な態度
後期	社会の中で生きて働く基本的な知識や技能を身に付けている。	課題解決に向け、多様な解決方法で考えるとともに、学んだことを目的や相手に応じて、適切に表現している。	多様な意見の合意形成を図ったり、個々のよさを生かして周囲に貢献したりしようとしている。
中期		課題解決に向け、よりよい解決方法を考えるとともに、学んだことを目的に沿って工夫して表現している。	多様な意見を尊重したり、建設的な意見を述べたりしようとしている。
前期		課題解決に向け、既習内容を生かして考えるとともに、学んだことを自分の言葉で表現している。	他者の意見のよさを取り入れたり、自分の意見を述べたりしようとしている。

3 研究主題と設定理由

(1) 研究主題

主体的に学び、自らの考えを表現できる児童生徒の育成  
～「学び合い」を充実させた授業づくりを通して～

(2) 設定理由（校区の児童生徒の課題分析等）

本中学校区では、令和元年度より目指す児童生徒像を「基本的な知識や技能を身に付け、多様な意見を共有し、主体的に考え表現する児童生徒」と設定し、9年間を見通した課題解決学習に取り組んできた。

その成果を各種学力調査や意識調査から読み取ることができる。一昨年度の全国学力・学習

状況調査の正答率は、9年生国語科77.0%（全国平均72.8%）、数学科67.0%（全国平均59.8%）、英語科60.0%（全国平均56.0%）、6年生国語科68.0%（全国平均63.8%）、算数科74.0%（全国平均66.6%）で、いずれも全国平均を上回る結果を残すことができた。

しかし、昨年度の「標準学力調査（東京書籍）」では、社会科56.6%（全国平均59.4%）、数学科64.1%（全国平均64.8%）、英語科61.6%（全国平均62.5%）となっており、社会科、数学科、英語科で全国平均を下回り、課題を残す結果となった。また、設問別に分析すると、6年生国語科、算数科ではそれぞれ全国平均を上回っているものの、国語科では複数の条件に合わせて自分の考えを書く力、算数科では、言葉や式を用いて説明する力に課題があった。昨年度の全国学力・学習状況調査（校内採点）の質問紙では、6学年「算数の授業で問題を解くときに、ブロックや絵、図、数、式などを使って問題場面を表して解こうとしている。」に対する肯定的意見が67%で、他の質問の回答より低い結果となっている。

さらに、学期末に中学校区で作成・実施している児童生徒の意識調査では、思考力・判断力・表現力を問う設問「前に習ったことを使って考え、自分の言葉で表現していますか。（前期）」「課題解決に向け、よりよい方法で考え、工夫して表現していますか。（中期）」「課題解決に向け、多様な方法で考え、目的や相手に応じて適切に表現していますか。（後期）」で、4年生が4点中1学期3.57ポイントから2学期3.40ポイントに、6年生が2学期3.02ポイント、9年生が3.18ポイントに留まる等、自己評価が高くないことがわかった。多様な表現方法で思考、判断することに自信をもてずにいる児童生徒は少なくない傾向にあり、思考力・判断力・表現力を付けることは本中学校区の重点課題であると言える。

一方、同じ意識調査の1学期と2学期の全体の結果を比較すると、思考力・判断力、表現力、協働的な態度のどの設問でも1学期より2学期の肯定的回答が増加している。これは、感染予防に努めながら、集団解決時のペアやグループでの話し合いを再開したことによるものであろうと考える。授業における集団解決時の手立ての工夫の必要性を感じる場所である。

これらを踏まえ、呉市の小中一貫教育の令和3年度の重点「教科等の本質に迫る『考える授業』づくり～小中教職員で進める授業改善！～」および小中一貫教育のねらい「中一ギャップの解消と自尊感情の向上のための取組を基盤とした資質・能力の育成」を念頭に置き、今年度育成を目指す資質・能力を「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「協働的な態度」と設定し、引き続き「基本的な知識や技能を身に付け、多様な意見を共有し、主体的に考え表現する児童生徒」の育成に取り組むたい。

手立ては次の2点である。1つ目は、中学校区共通の「学び合い」を充実させた授業スタイルについて全教職員が共通理解し、授業を行うことである。「学び合い」とは、必然性のある課題に対して自分の考えをもち、集団解決場面で意見を交わし合意形成を図り、次への課題を発見し、互いの成長を実感する過程である。「学び合い」が深まる手立てを「学び合いの種」とし、より有効な教師の手立て（仕掛け）について工夫改善し、授業の中心に位置付ける。個々の児童生徒の思考を共有したり、他者の意見や考えを聞き合ったりすることを通して、認知の拡大、修正を図り、自分の考えをまとめて表現する学習活動を進めていきたい。また、主体的な学びを図示した「学びの木」を掲示し、板書に「学びの根（知識・技能）」「学びの葉（思考力・判断力・表現力）」「学びの幹（協働的な態度）」のいずれかを教科のめあてとともに提示することで本時に付けたい資質・能力を児童生徒と共有し育成していく。

2つ目は、授業改善部会、地域協働部会の2部会を機能させ研究を充実させることである。昨年度は、新型コロナウイルス感染対策で十分に取組を進めることができなかった。今年度、

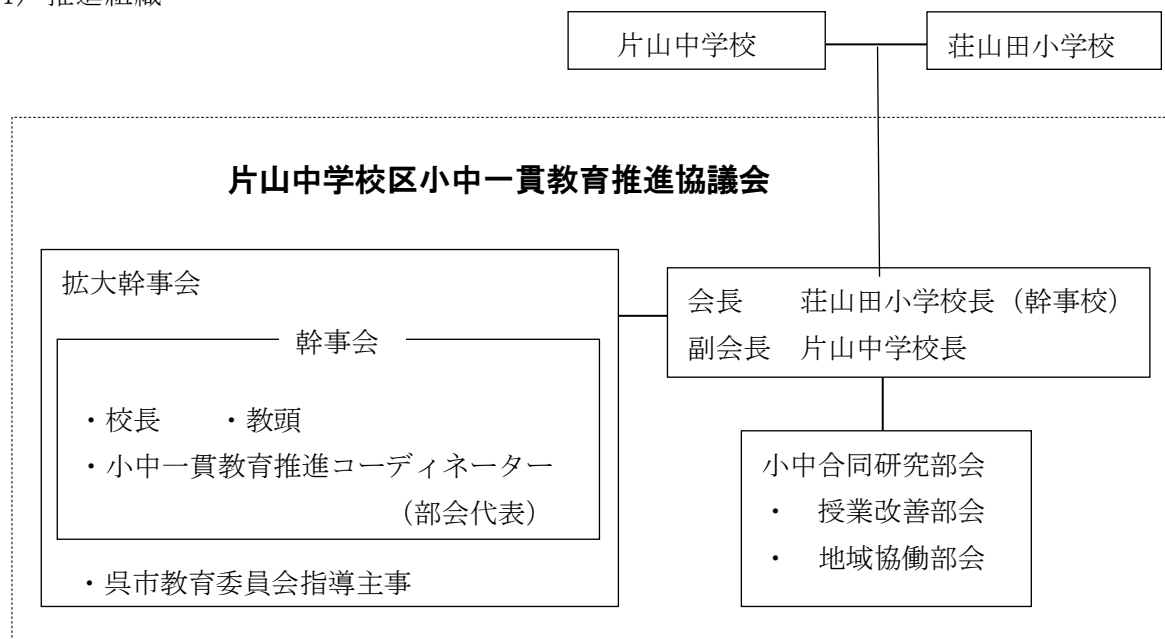
授業改善部会では、教科を中心として「学び合いの種」の工夫、学び合いの「場の設定」に重点を置いた授業づくりを、地域協働部会では、「総合的な学習の時間」を中心として、カリキュラムマップをもとにした授業づくり、地域の特色を生かした活動計画を作成・実践を行う。また、両部会で、タブレットの効果的な活用について検討する。

#### 4 研究内容

- (1) 授業改善部会 部会テーマ：自らの考えを表現できる児童生徒の育成
- ① 「学び合い」を深めるための「学び合いの種」の工夫
  - ② ICTを活用した授業づくり
  - ③ 学習規律（挙手、大きな声で返事、立腰など）の徹底・掲示を含む環境整備
  - ④ 乗り入れ授業・交流授業の実施
  - ⑤ 児童生徒の実態調査、分析
- (2) 地域協働部会 部会テーマ：地域に貢献する児童生徒の育成
- ① 地域の学習材を生かした単元づくり
  - ② 小中地域清掃，総合防災訓練，防災マップの作成など地域への貢献を意識した活動
  - ③ 「総合的な学習の時間」における系統性を考慮した防災教育の見直し
  - ④ ICTを活用した授業づくり
  - ⑤ 児童生徒の実態調査，分析

#### 5 推進体制

##### (1) 推進組織



##### (2) 一部教科担任制実施計画

- ア 乗り入れ授業（中→小，小→中）  
（中→小）  
・ 小学校第6学年 教科は調整中（2学期実施）
- イ 小学校教科担任制等  
なし

#### 6 見込まれる成果及び検証方法

(1) 見込まれる成果

9年間を見通し、育成したい資質・能力を意識して、学び合う学習の場を効果的に設定すると、協働的な学びが展開し、主体的に学ぶ児童生徒が育つ。

(2) 検証方法

- ・児童生徒の変容の見取り
- ・児童生徒・教師の意識調査
- ・保護者・地域の意識調査
- ・授業観察シートによる授業の成果と課題の分析
- ・各教科の評価指標に基づく授業の実態調査
- ・学力調査の結果の分析

7 推進計画（研修会場：荘山田小）

月 日	内 容	小担当	中担当
4月13日（火）	幹事会①	光家	串田
4月20日（火）	小中共通アンケート実施①	光家	串田
4月26日（月） 15:00～	総会・部会別研修会①幹事会② 推進計画の確認，担当者打ち合わせ	光家	串田
5月 <u>調整中</u>	小学校計画委員会と中学校生徒会による小中合同会議・・・清掃活動，挨拶運動などについて立案	大森 玉理	向井 西口
5月12日（水）	行進交流（6年生が中学校の予行を見学）	高橋	三宅
5月28日（金）	幹事会③	光家	串田
6月 2日（水）	植栽活動（郷町公園のひまわりの苗植え）	栽培委員会	代議員会
6月～	ひまわりの世話	正久 三崎	向井 西口
6月22日（火）	全体研修会①（7年美術科授業研究） 幹事会④	光家	串田
6月30日（金）	小中共通アンケート実施②	光家	串田
8月17日（火）	全体研修会②部会研修会② 指導講話 広島大学附属東雲小中学校校長 松浦武人様 幹事会⑤（1学期の反省・全体研修会③に向けて）	光家	串田
9月15日（水） 15:00～	全体研修会③部会研修会③幹事会⑥	光家	串田
10月 <u>調整中</u>	小学校での陸上教室 事前に小学校で課題をもたせる授業を行うなど 小学校側がポイントを絞って依頼する。	玉理	三宅 濱本
9月29日（水）	小中共通アンケート実施③	光家	串田
11月26日（金）	総合防災訓練	雑花	西口
11月30日（火）	片山中学校区小中一貫教育研究会 講演 広島大学附属東雲小中学校校長 松浦武人様	光家	串田
12月 1日（水）	小中合同地域清掃活動	光家	要田

1月12日(水)	部会別研修会④ 幹事会⑦(まとめに向けて)	光家	串田
1月31日(月)	オープンスクール	高橋	串田
2月4日(金)	絵本会(7年生→1年生)	中吉	7学年
3月2日(水) 15:40~	全体研修会④ 部会別研修会⑤ 幹事会⑧ (研究のまとめ 来年度に向けて)	光家	串田
3月26日(金)	幹事会⑨(来年度に向けて)	光家	串田

※ 小中学校それぞれで行う授業研究会にお互いの教員が参加しての研修を予定している。

## 8 その他

- ・行進練習の交流<5月> 6年生が中学生の行進の見学
- ・植栽活動<6月> 公園にひまわりの苗植えを小中合同で実施
- ・陸上教室<10月> 中学校教諭による小学生への実技指導
- ・合同防災訓練<11月, 12月> 小学校と中学校が合同で行う防災訓練
- ・清掃活動<12月> 校内, 地域の清掃活動を小中合同で実施
- ・オープンスクール<1月> 8年生による6年生への説明と部活体験
- ・絵本会<2月> 7年生による1年生への絵本の読み聞かせ
- ・挨拶運動 計画委員会と生徒会を中心とした校門前での挨拶
- ・小中一貫だより 家庭向け年2回, 教職員向け随時発行